

平成 29 年度 青少年体験活動奨励制度 アドバイザー研修会実施報告

平成 29 年 10 月 29 日（日）15:00-16:30 に東京学芸大学中央講義棟（C 棟）102 号教室で東日本ブランチのアドバイザー研修会が行なわれました。参加者は、教育支援人材認証協会から、小森伸一（青少年体験活動奨励制度委員会委員長）、杉森伸吉（同副委員長）、小山田佳代、田中美津代、浜泰一（以上、事務局研究員）の 5 名、アルバイト学生 2 名、発表者である遠藤隆一氏（あきる野サマーチャレンジ運営委員長）、伊藤潤氏（KTC 中央学院教諭）を含めた一般参加者 16 名で、合計 23 名でした。

初めに、本制度委員会委員長小森伸一氏からの制度説明と体験活動の意義について話があり、そのあと、現アドバイザーお二人の活動紹介がありました。

後半は、参加者の意見交換会で、「ボランティア活動がみつけづらい。」など困った点や、体験活動を終わると、「子どもたちの自己肯定感が上がり、コミュニケーション能力も高まった実感が持てる。」というアドバイザーの醍醐味であるエピソードも伺うことができ、悪天候の中でありましたが、参加者は熱気にあふれ、盛会に終わりました。

このあと、各ブランチでもアドバイザー研修会（交流会）の開催を予定しています。